

## 県内景況情報

12月期

## 製造業

## 〈食料品〉

## 〔漬物製造業〕

天候異変の常態化により、国産の原料が不足し、売上がダウンとなっている。

## 〔パン製造業〕

原材料（イースト菌）の仕入れ高が前年比若干上昇。売り上げの伸びが期待できそう。

## 〔乳製品製造業〕

酪農家の減少による原料乳不足が喫緊の課題である。

## 〈木材・木製品〉

## 〔木材製造業〕

木材業については良くない。木工も同じ。ただし、ここへ来て若干の売り上げ増が見られる。

## 〔木材製造業〕

12月の売上は前年同月比約94%となっている。製品の遅れが見られる。

## 〈鉄鋼・金属〉

## 〔鋳物・鋳鉄業〕

- ・前年同月比として、80～90%の操業率で残業無しの状況。材料費が5%程度上昇しており、この先、これ以上の受注減の状況が続くと資金繰りも厳しくなり、厳しい企業が多い。
- ・企業間に景況感の二極化が出ている。平均すると景気動向は不変とならざるを得ない。

## 〈一般機械〉

## 〔一般機械器具製造業〕

電気使用量は前年同月比102.3%。

## 〈電機機器〉

## 〔電気機械器具製造業〕

- ・12月度売上高は、先月とほぼ同一（前年同月比では若干減少）。
- ・産業用ロボット関連は、計画通り推移している。来月度以降の更なる増産を期待している。システム製品の年度末追い込みにも期待している。

## 非製造業

## 〈卸売業〉

## 〔靴卸売業〕

セール前で昨年よりも買い控えが激しいようである。

## 〈小売業〉

## 〔生花小売業〕

11月中旬より、価格が少々下がり例年に戻ったが、一度、花離れが起こるとなかなか戻らない。12月の年末商戦に期待。

## 〔食肉小売業〕

クリスマス商戦、年末商戦ともに温暖な気候だったため鍋物需要が減退し、鍋物用食肉は販売の苦戦を強いられた。肉やハムのギフト販売も業界全体的に不振であった。

## 〈商店街〉

## 〔久留米市〕

11月は毎週、中心部（シティプラザ、栗町公園等）を会場にしたイベント・学会が開催され、賑わい感があった。それに伴う売上等も多少上向きだったのではないかと。

## 〈サービス業〉

## 〔クリーニング業〕

衣替（9-11月）のシーズンも期待したような売上アップはない。未だ全体的に業界は低迷している。

## 〈建設業〉

## 〔建築工事業〕

- ・見積物件数は減少しているが、手持工事量は堅調に推移している。また今年は夏場以降が忙しくなるといわれている。
- ・人手不足（技能、技術者）、特に若手労働者の雇用を推進するためにも職場環境等の改善が急がれる。

## 〈運送業〉

## 〔一般貨物自動車運送業〕

- ・燃料価格が上昇傾向にあり、収益悪化が懸念される。
- ・ETC2.0取り付けがピーク。

# 福岡県の業種別D・I値の変化

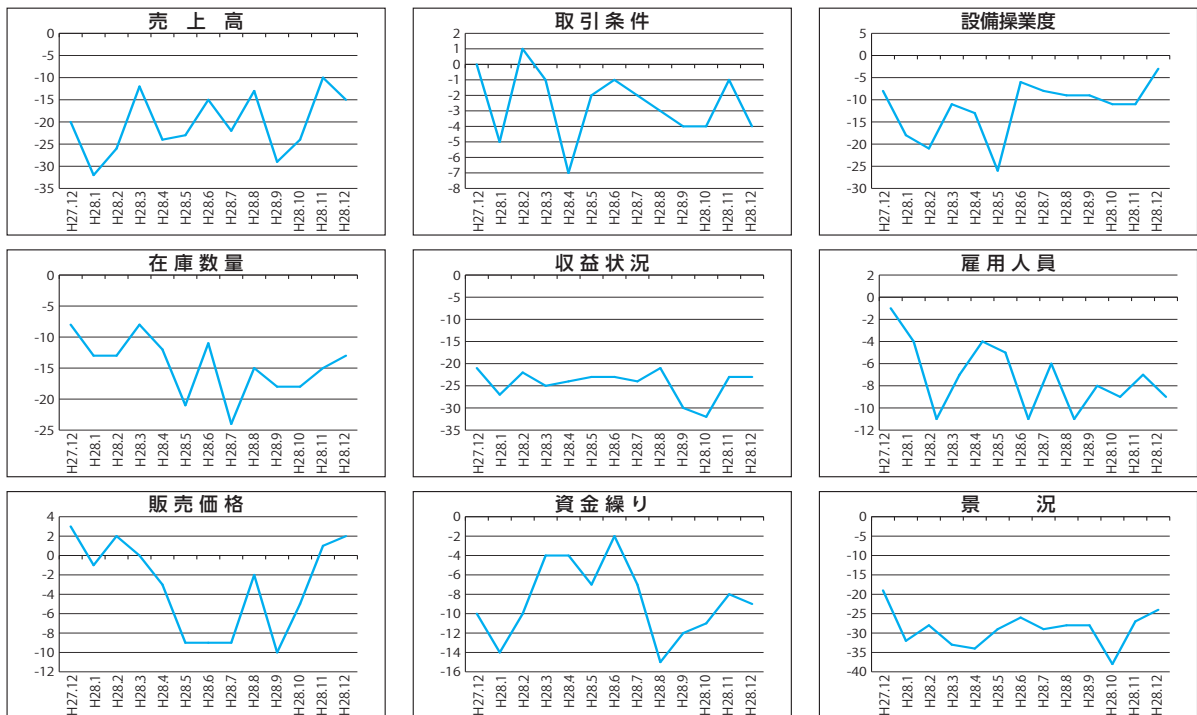
(福岡県中小企業団体中央会調査)

業種	項目	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	景況
製造業	食料品	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	繊維・同製品	↓	→	→	→	→	↓	→	↓	→
	木材・木製品	→	→	→	→	→	→	→	→	↓
	印刷	↑	↓	→	→	↓	→	↑	↓	↓
	窯業・土石製品	↑	→	→	→	→	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
非製造業	卸売業	↓	→	→	→	→	→	—	→	→
	小売業	↓	→	→	→	↓	→	—	→	↓
	商店街	→	→	→	→	→	→	—	→	→
	サービス業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	↓	—	→	→	↓	→	—	→	→
D・I		-15	-13	2	-4	-23	-9	-3	-9	-24

↑ 増加・上昇・好転      → 不変      ↓ 減少・下落・悪化

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

●前月比D・Iの動きをみると、9項目中4項目の数値が上昇している。特に設備操業度D・Iは8ポイント上昇した。



全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>